

この通信はダスキンを通してご縁があった方に差し上げているFAX通信です。出会いに感謝、素敵な笑顔を文字に!!(^o^)



# たのうえ通信

2017年9月号

(年7回発行：次号11月)

ダスキン草加 ビジネスサービス ご要望、ご相談など、下記までお問い合わせ下さいませ。

**DUSKIN**  
喜びのタネをまこう

TEL : 048-935-0129 FAX : 048-933-7137 E-mail : s\_tanoue@duskin-souka.com

## ★ 働き方改革の落とし穴! ? その① ★

こんにちは、お世話になっております。“キレイは思いやりと幸せの提供”と自負しているダスキンの田上です。2017年9月号のFAX通信をお送りします。宜しくお願い致します。

“働き方改革”が求められています。日本がここまで成長し、世界の中の日本を確立できた陰には、朝早くから夜遅くまで働いてきた時代があったからこそ今があることは間違いありません。人一倍働くことは日本人としての美德でした。ただそのことが今の時代においては、求められなくなったのです。ブラック企業は選ばれません。労働者、労働希望者だけではなく、お客様にも社会からも選ばれなくなります。どの業種もどの会社も見直さなければいけないように思います。ここで難しいのが、“働き方改革”を進めるにあたり“生産性向上”のため、新たなシステムを導入(ITやAI、クラウド活用)したとしても、簡単には“生産性向上”が見込めないということです。システムの利用料金自体はそれほどかかるものではありませんが、これを運用する人員、コスト(時間)を考慮しないと、結果的に事業効率や事業収益を悪くしてしまうように感じます。現に弊社で取り組み中の実体験としてもそのように感じています。本末転倒にならないよう“頭の中の整理整頓”

“長期視点と短期視点”をしっかりと考えさせられた昨今です。



つぶやき・・・気のせいかな、社内に流れている音楽に安室ちゃんが多いような... ちょっとアムロス(+\_+)

## ☆ 働き方改革の落とし穴! ? その② ☆

上記より続きますが“働き方改革”“生産性向上”にシステムの活用は欠かせません。企業によっては、出社することなくリモートワークで業務処理が済むようになっていきます。一人で誰とも会うことなく、おしゃべりすることなく完結してしまうのです。確かにそのような側面も求められます。一方で企業側が考えなければならないのが、希薄な人間関係にならないように、魅力ある会社作り、会社と社員の関係性作り、社員同士の繋がりなど、非効率な部分を作ることも大切なように感じています。リラックスするミーティングスペース、スタッフが楽しく語り合えるカフェコーナー、運動会や登山などレクリエーション的なイベント、コミュニケーションが発生する職場環境作りは、より良い関係性を生み、一体感やチームワークが芽生え、知恵(イノベーション)が出てくるのではないのでしょうか。“出社したくてたまらない”“仲間と会いたくてたまらない”このようなことも“働き方改革”なのかもしれません。



田上誠児プロフィール：統括責任者。熊本出身の三郷市在中。スポーツや企業の成長ストーリーが大好き。スポーツ指導者が夢の一つ。仕事のモットーは快適な職場作り(お客様目線、スタッフ様目線)のご提案。

□ FAX通信ご不用の方はチェックを入れてこのままご返信下さいませ。FAX : 048-933-7137